

つみたて NISA 対象商品届出一覧の公表について

つみたて NISA は、一定の要件を満たす公募投信・ETF を対象としており、金融機関は、当該要件を満たす具体的な商品について、10 月から金融庁に届け出ることとされている。

今般、当該商品を取りまとめたところ、下記のとおり。

記

- 10 月 2 日時点で届け出のあった商品は 103 本（公募投信 103 本、ETF 0 本）。
（注）10 月 2 日時点の数であり、今後増加の見込み。
- 公募投信 103 本の内訳（別紙 1）
 - ・従来より要件を満たしていた既存の商品（37 本）
 - ・新たに組成された商品（35 本）
 - ・DC 専用から一般販売へ転用される商品（15 本）
 - ・手数料の引下げなど、商品性の見直しを行った商品（16 本）
- 商品の内容としては、特に、国内外の複数の資産に分散投資する公募投信が大幅に増加するなど、分散投資の傾向が強まった（11 本（※）→36 本）（別紙 2）。
※ 11 本は平成 28 年 11 月末時点で機械的に当てはめたところ、該当していた本数。
- また、信託報酬については、その平均値は法令上の上限（0.5%等）より相当低い水準となっている（別紙 3・4）。

つみたてNISA対象商品の内訳(10月2日時点)

		うち指定インデックス投信	うちアクティブ運用投信等
		従来より要件を満たしていた既存の商品	37本
新たに組成された商品	35本	35本	—
DC専用から一般販売へ転用される商品	15本	11本	4本
商品性の見直し(手数料の引下げ等)により、要件を満たすこととなった商品	16本 ※	13本	3本
合計	103本	90本	13本

※ 販売手数料ゼロ(ノーロード)にしたものが15本、信託報酬を引下げたものが3本

つみたてNISA対象の公募投信の商品分類(10月2日時点)

- 平成28年11月末時点でつみたてNISAの対象に該当していた51本から103本に大幅に増加。
- 各分類の商品数についてもバランスよく増加し、従前0本だった分類でも商品が提供。

つみたてNISA対象：103本 (51本)

※公募投信全体：約5,000本

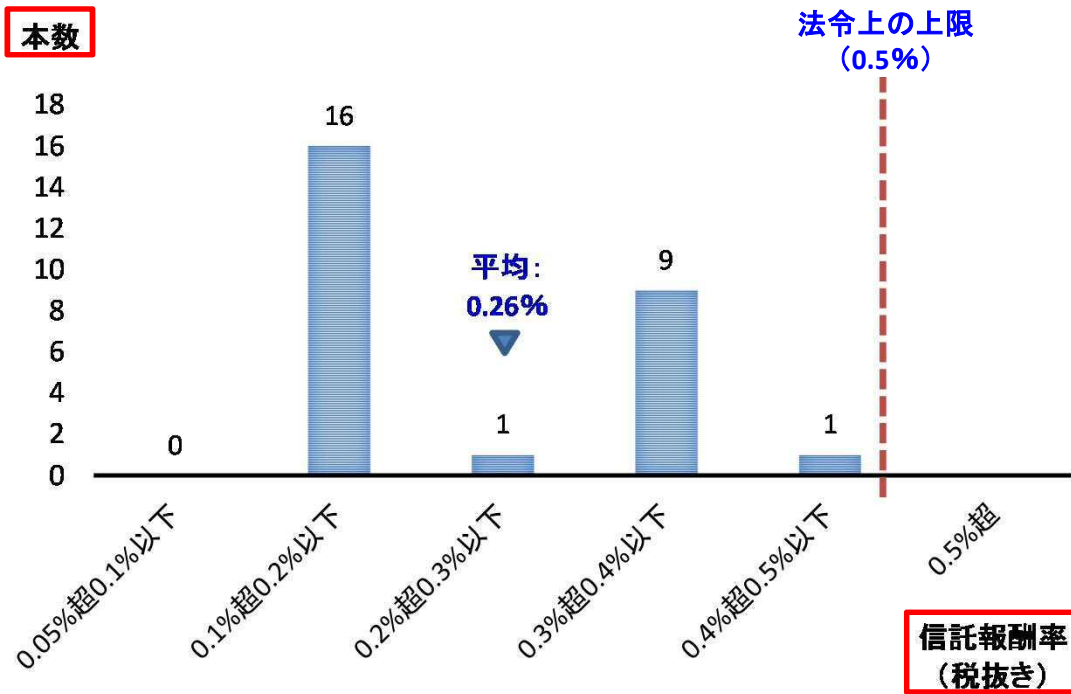
	国内	内外	海外
株式型	(20本) ↓ 31本	(0本) ↓ 2本	(20本) ↓ 31本
資産複合型	(0本) ↓ 2本	(11本) ↓ 36本	(0本) ↓ 1本

(注) カッコ内の数値は、平成28年11月末時点で機械的に当てはめたところ、該当していた本数。

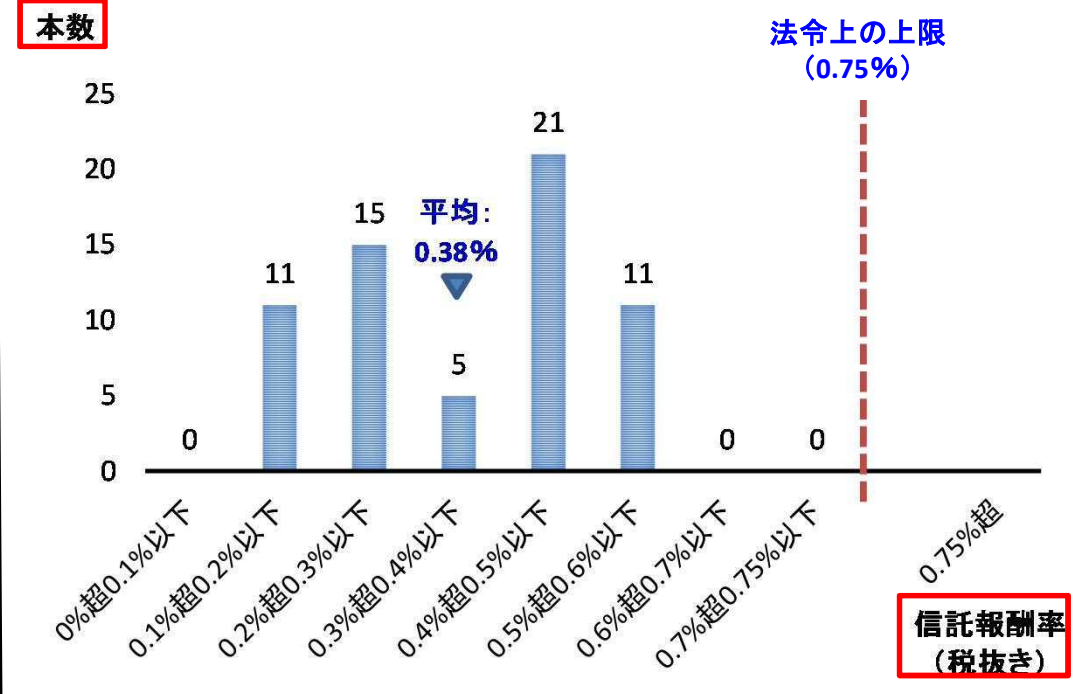
つみたてNISA対象の公募投信(インデックス投信90本)の信託報酬率の分布 (10月2日時点)

■ 信託報酬率については、その平均値は法令上の上限(0.5%等)より相当低い水準となっている。

投資先を国内とするインデックス投信(27本)



投資先を内外・海外とするインデックス投信(63本)



つみたてNISA対象の公募投信の信託報酬率(10月2日時点)

【指定インデックス投信】

分類	商品数	告示で定める信託報酬率の上限 (%、税抜き)	つみたてNISA対象の公募投信 の信託報酬率の平均(%、税抜き)
株式型	57		0.32
国内	26	0.5	0.27
海外	29	0.75	0.37
内外	2	0.75	0.36
資産複合型	33		0.37
国内	1	0.5	0.19
海外	1	0.75	0.60
内外	31	0.75	0.38
総計	90		0.34

【アクティブ運用投信等】

分類	商品数	告示で定める信託報酬率の上限 (%、税抜き)	つみたてNISA対象の公募投信 の信託報酬率の平均(%、税抜き)
株式型	7		1.10
国内	5	1.0	0.95
海外	2	1.5	1.50
資産複合型	6		1.05
国内	1	1.0	1.00
海外	0	1.5	—
内外	5	1.5	1.06
総計	13		1.08